

○教育委員会事務局の約束

・教育次長の基本姿勢

教育委員会は、徹底した情報公開につとめ、市民と行政の協働と役割分担により「新しい公共」の構築を進めるとともに、事業の選択と集中を一層促進し、積極的に行財政改革を推進します。

みよし教育ビジョンで掲げた教育理念は、「夢に向かって挑戦し、自立を図るとともに、他者と協力し、すすんで住みよい社会の実現に貢献する心豊かでたくましいひとづくり」であり、これを実現するため、学校教育では、小中一貫教育による、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成や活力と信頼の学校づくり、学校・家庭・地域の連携強化を促進します。

社会教育では、市民の学習活動を推進し、三次の歴史や伝統文化の保存継承と再活用を進めます。また、市民がスポーツ・文化に親しめる環境を整備し、特に「スポーツのまち三次」を掲げてスポーツ交流事業に積極的に取り組みます。

・社会教育課の約束

生涯学習講座やスポーツ・文化のイベント事業では、「新しい公共」の観点から市民・団体・企業が主体的に企画・運営できる取組を支援していきます。

また、事務事業の効率化を一層進め、指定管理施設の利活用促進と健全経営を指導するとともに、公共サービスを拡大する効果も含め、民間へのアウトソーシングを積極的に推進します。

項目番号	約束（項目）	取組内容（計画から）	平成24年度目標
(2)－④	外部委託の推進	事務事業を見直し、外部委託を推進する。	生涯学習講座運営業務の民間委託の実施及びスポーツ・文化イベント事務局業務の民間委託の検討を行う。
(2)－⑤	子育て・教育 （放課後子ども教室の拡充）	子ども達が健やかに成長できる環境の整備を行う。	放課後子ども教室を1教室増やし、合計3教室を実施する。
(4)－②	指定管理状況の検証と見直し	指定管理者制度の内容や管理状況の検証を行い、維持管理経費の削減や使用料等の増収も図る。	社会教育課が所管する指定管理施設について、管理運営が適正に行われているか検証し、協議調整を行う。
(5)－⑦	外郭団体等の健全経営に向けた指導助言 （（財）奥田元宋・小由女美術館）	各出資金・出損金等団体が、自主自立的な経営ができるよう指導、助言を充実する。	（財）奥田元宋・小由女美術館の経営健全化に向け、指導助言を行う。

・学校教育課の約束

選択と集中により、行財政改革を推進しながら、三次の教育のさらなる充実を図ります。

学校給食調理業務の外部委託については、児童生徒へ安全・安心な給食を提供することを基本原則として推進します。

項目番号	約束（項目）	取組内容（計画から）	平成24年度目標
(2)－⑤	子育て・教育 （市費教員の配置）	学力や社会への適応能力の向上へ向けて各学校の特色ある教育を支援するとともに、小学校における外国語活動の充実に取り組む。	・市費教員を小学校20名、中学校13名配置し、配置校の学力検査において、平成23年度比較で平均3%以上向上させる。 ・小中一貫教育推進教員を1名配置し、推進体制の強化を図る。
(2)－⑤	子育て・教育 （小中一貫教育の推進）	学力や社会への適応能力の向上へ向けて各学校の特色ある教育を支援するとともに、小学校における外国語活動の充実に取り組む。	・小中一貫教育推進構想を保護者・地域関係者に周知する。 ・全市共通に実施する小1から中1までのコアカリキュラム（案）を作成する。
(2)－⑤	子育て・教育 （小学生の外国語活動推進）	学力や社会への適応能力の向上へ向けて各学校の特色ある教育を支援するとともに、小学校における外国語活動の充実に取り組む。	・小学校4年生への英語活動を4校以上で実施する。 ・学習指導・支援が可能な地域ボランティアを募集・活用する。
(2)－④	外部委託の推進 （学校給食調理業務）	事務事業を見直し、外部委託を推進する。	（仮称）給食調理業務外部委託推進計画を策定し、次年度から外部委託を開始できるよう諸準備を行う。